

戰後教育資料

III
40

一建議書一

教育刷新に關す

34-7
2-11

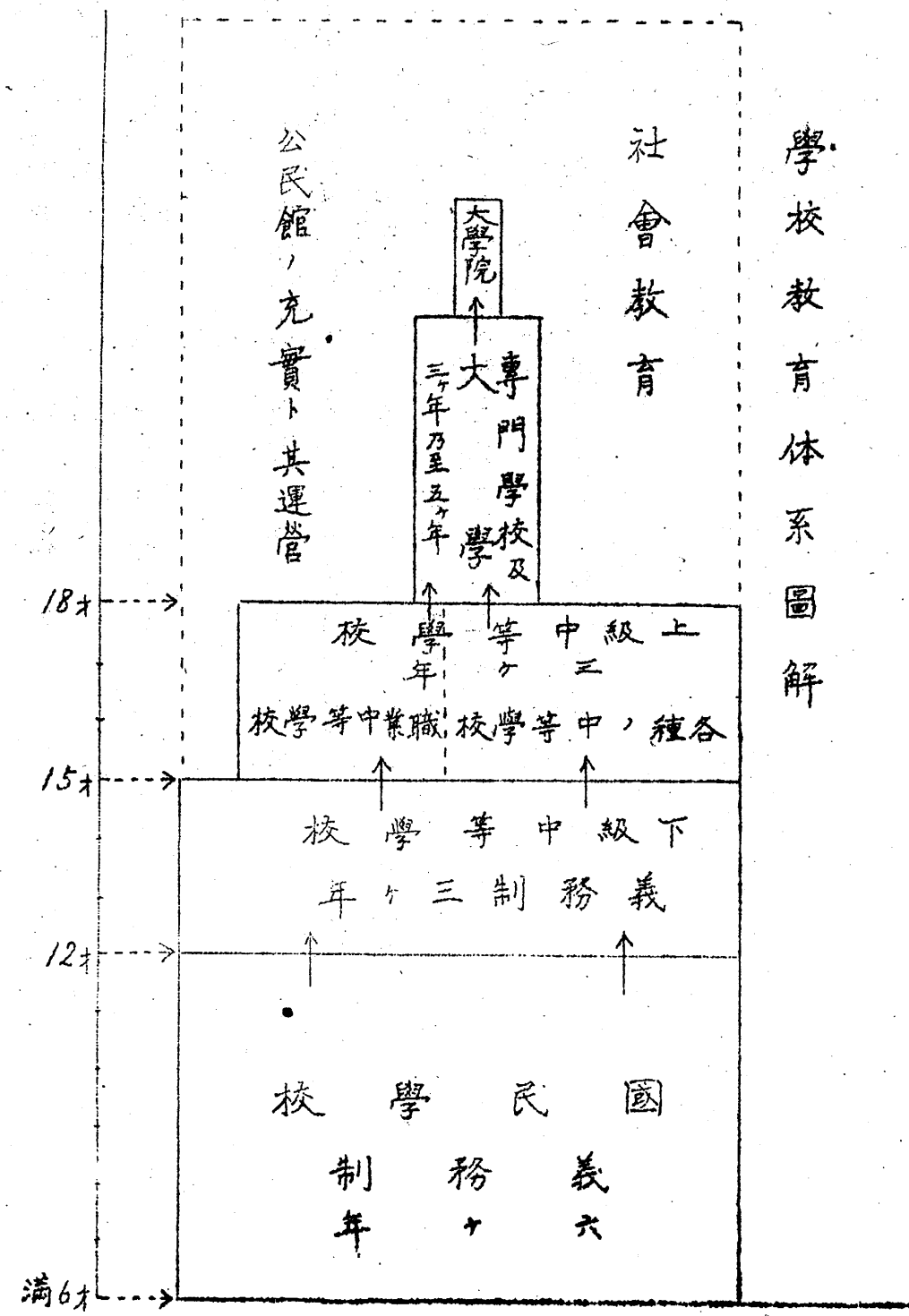
山崎 137

21.12.

全國青年學校協會

星田毅

III-40



學校教育體系圖解

學制改革關係資料

㉑ 第1年度

種別	學年	生徒數	學級數	現在教員數	教員過不足數	所定教員數	現在教員數	教員過不足數
初級	1學年	1836,794	36746					
	2 "	1066,495 (甲)473,556	21330 9471					
	3 "	727,390 (甲)442,479	14546 8849					
	計	4546,714 (681,788) (2,182,172) (甲)1,172,992	90942 12710	91216	+ 274	181,884	138,832	- 43,052
上級	1學年	(595,085)						
	2 "	(甲)392,824	7057					
	3 "	(384,595)						
	計	1661,468 (1028,333)	19767	26165	+ 6398	59301	53824	- 5,477
總計	5575,049	110,709	117,381	+ 6,472	241,185	192,656	- 48,529	

(備考) 括弧内、青年學校本科生徒の、1、2、上級學校 = 編入の、場合、
高2年度、3年度 = 初等相替學年、進出の、場合、

㉒ 第2年度

種別	學年	生徒數	學級數	現在教員數	教員過不足數	所定教員數	現在教員數	教員過不足數
初級	1學年	1868,019	37,360					
	2 "	1066,495	21,330					
	3 "	(甲)473,556	9,471					
	計	5244,864 (2,285,008) (甲)442,479	104,907 44,413 8,849	91,216	- 13,781	209,814	138,832	- 70,982
上級	1學年	218,217 (甲)417,292	12,710					
	2 "	(甲)372,824	7,057					
	3 "	1,691,320	33,029	26,165	- 6,864	99,087	53,824	- 45,263
	計	6,936,184	137,936	117,381	- 20,645	308,901	192,656	- 116,245

⑩ 第3年度

種別	学年	生徒数	増級数	現在教員数	教定不足数	所収教員数	現在教員数	初年度不足数
初級	1学年	1899775	37,996					
	2 "	1868019	37,360					
	3 "	1836794	36,746					
	計	5604,588	112,738	91,216	-21,522	225,476	138,832	-86,644
上級	1学年	319949	6,399					
	2 "	220,508	4,413					
	3 "	218,217	12,710					
	計	2092001	41,842	26,165	-15,677	125,526	53,824	-91,702
	總計	7696,589	154,580	117,381	-37,199	351,002	192,656	-158,346

上記の表は六三三制を第3年度に初級上級共年次計画30年完成予定を以て全口に実施の場合の推定数也

備考 / 生徒数 (初一年度)

第一年度 初級第一学年の生徒数は昭和二十一年度初等科修了予定数也。
 第二学年の生徒数は現在高等科一年(即ち附随、准国民学校を含む)生徒数1018159人
 と青年学校普通科一年生徒数48336人と中等学校現在第一学年生徒数(44473556人)合計
 第三学年の生徒数は昭和十八年科第一学年の生徒数727390人と中等学校第一学年の生徒
 数(442479人)合計即ち高等科第一学年生徒数は一六〇卒業に現在青年学校科第一学年進
 出は442479人である。

上級第一学年の生徒数の中 218,217人は青年学校科一年、三割を以て合計す。
 青年学校科の生徒は上級学校進出者(書通)は三割を以て合計す。後三割はハルタムの進出者と見
 做す。その専任教員は用務員を以て充てる。書通は初年、二年、三年、四年生の各室及び各
 科の合計三割を推定す。前述の青年学校科の二年、三年、四年生の各室及び各員はハ
 ルタムに於ては同一割合を以て推定す。
 (中)417292人は現在中等学校科3学年生徒数である。
 上級第二学年生徒は現在中等学校四年生の数である。
 現在中等学校科の各室及び各員は上級学校に進出するに取次ぐ。

2. 増級数

一等級 50人にて算出す。
 (中等学校高等科全学年平均一等級生45.2人 最高45人等)
 (中等学校平均一等級生 52.3人等)

3. 教員数

初級教員数は初級に於て一等級に於て2人にて上級に於ては一等級に於て3人
 にて算出す。

國民學校初等科六年兒童數及中等學校進學者數

年 度	國民學校初等科六年兒童數	中等學校進學者數	進學率 %	中等學校一學年學生數
昭和十一年	1,527,308			
" 十三年	1,530,748			
" 十三年	1,621,745			
" 十四年	1,638,322			
" 十四年	1,612,869			
" 十五年	1,642,029	21,07		
" 十六年	1,669,943	22,10		
" 十七年	1,698,332	23,13		392,824
" 十八年	1,727,204	24,16		417,212
" 十九年	1,756,566	25,19		442,117
" 二十年	1,806,090	26,22		473,556
" 二十一年	1,836,794	27,25		
" 二十二年	1,868,019	28,28		
" 二十三年	1,899,775			
" 二十四年	1,932,071			

備考

1. 本調査ハ毎年三月一日現在調査ノ文部年報ニ依ル
1. 昭和十年以降自然増加率平均ヲ1.70%トシ昭和十四年實數ニ101.70%ヲ乘シ毎年兒童數ヲ算ス也
1. 中等學校進學者自然増加平均率1.03%ハ最近進學者數ニヨリ推定シ 昭和十六年ハ國民學校初等科兒童ノ中等學校進學者率22.10%ヲ基礎トシ毎年増加率ヲ算定ス
1. 中等學校進學者數ハ翌年及中等學校一學年生徒數トス

教員増加及び経費増加額調

年度	学校区分	教員増加 所置数	追加 年度の 所置数	津給 月665円 (1人71920円)	勤務地手当 (増給0.1割792円) (792円×0.06=48円)	家族手当 (妻1人54080円 930円×12月×2人=1920円)	旅費 1人150円	合計 1人100920円	尤の負担区分	
									国庫補助	地方費
1	初級	43052	43052	343,554,960	2,066,496	82,659,840	6,957,300	434,739,096	176,039,628	258,699,468
	上級	5477	5477	437,064,660	262,896	10,515,840	821,550	55,306,746	—	55,306,746
	計	48529	48529	389,261,420	2,329,392	93,175,680	7,209,350	490,045,842	176,039,628	314,006,214
2	初級	70982	27930	222,881,400	1,340,640	53,655,600	4,189,500	222,037,140	114,205,970	107,831,170
	上級	45263	39786	317,442,280	1,909,728	76,389,120	5,969,500	461,759,028	—	461,759,028
	計	116,245	67,716	540,323,680	3,250,368	130,044,720	10,159,000	683,796,168	114,205,970	569,590,198
3	初級	86644	15682	624,982,760	751,976	30,071,040	2,349,300	628,154,898	64,041,918	94,129,980
	上級	71762	26439	210,903,220	1,269,072	50,762,880	3,965,850	266,981,022	—	266,981,022
	計	158,346	42,101	335,915,980	2,020,848	80,833,920	6,315,150	425,135,898	64,041,918	311,093,980
合計			158,346	1263,601,050	77,600,608	304,024,320	23,759,900	1,598,977,908	354,289,316	1,244,688,592

備考 負担区分は初級中学校は義務教育費国庫負担法の趣旨に準じ負担するものとて、

併給、勤務地手当、及び旅費は半額負担、上級学校は全額地方費負担として計上せり。
 本件実施の性質上本経費は同上国庫負担の外は分与税交付ありと豫想せらるるに付、實際は国庫に於て負担額と同様な結果にたるものと見料せらるる。

教室増築費調

年度	学年区分	教室増加 新築数	その内 増築	「教室当り」 増築費	増築費 合計
1	初級	—	—	8,000円	—
	上級	—	—	—	—
2	初級	13,781	13,781	—	1,102,480,000
	上級	4,864	4,864	—	549,120,000
3	初級	2,1522	7,741	—	619,280,000
	上級	15,177	8,813	—	705,040,000
合計	初級	20,645	20,645	—	1,551,600,000
	上級	37,199	16,554	—	1,324,320,000
合計				—	2,975,920,000

備考 / 教室当り増築費の内訳

(1) 教室当り坪数(前年度に比し)	35坪	坪当り増築費	2,000円	700,000円
(2) 机・隠板(2人用)	30脚	単価	250	7,500
(3) 教卓及び椅子	2脚	—	500	1,000
(4) 黒板	1	—	1,500	1,500
合計				800,000円

(電灯設備を施す場合は外に坪当り120円を要す)

{ 上記表は昭和22年度より全国に6.3.3案を実施すると豫想して作られた資料である }

青年學校學生總數調查

種別	普通科		本科					計	總計		
	第1學年	第2學年	第1學年	第2學年	第3學年	第4學年	第5學年				
昭和十八年	男	30,701	37,933	68,634	438,525	432,730	417,417	384,595	274,003	1,947,270	2,015,904
	女	31,366	39,859	71,225	288,865	249,058	177,668	-	-	-	715,591
昭和十九年	計	120,172	177,792	139,859	722,390	681,788	595,085	384,595	274,003	2,662,861	2,802,720
	男	19,112	25,722	44,894	392,715	409,622	384,156	360,304	283,384	1,830,181	1,875,075
昭和二十年	女	25,809	34,871	60,646	302,585	275,180	197,387	-	-	795,152	835,798
	計	44,999	60,561	105,540	695,300	684,802	581,543	360,304	283,384	2,605,333	2,710,873
昭和二十一年	男	28,651	48,847	77,458	395,852	369,121	343,179	281,588	228,731	1,618,491	1,695,989
	女	28,118	33,921	61,839	315,555	277,473	219,378	-	-	812,406	874,245
計	56,769	82,568	139,337	711,407	646,594	562,577	281,588	228,731	2,430,897	2,570,234	

(備考) 青年學校及研究科及專修科生徒數ハ之ヲ除ク



初等學校校數、學級數、児童數調查

種別	校數	學級數		初等科児童數		高等科児童數		計	備考	
		初等科	高等科	合數	加算科生	高一	高二			
公立國民學校	20,871	22,305	51,145	10,617	726,177	1,971,961	1,193,536	1,066,495	2,260,031	昭和19年度
新師範屬	4	55	8	2,217	368	99	114	213		昭和17年度
師範附屬	74	1,004	176	31,418	5,795	2,921	1,551	4,572		昭和20年度
國民學校二級 及各種學校	67	653	54	27,460	4,107	1,188	1,055	2,243		昭和19年度
計	21,036	223,819	51,388	1,069,821	1,982,231	1,197,744	1,069,315	2,267,059		